

オックスフォード大学出版局とジャーナル共同出版契約に合意

日本化学会とオックスフォード大学出版局はこのたびジャーナル共同出版契約を締結しました。

これにより化学会ジャーナル 2 誌は、現在に至るまでに獲得した高品質、高評価、高い影響力を維持しつつ、OUP とともにさらなる成長を目指します。

オックスフォード大学出版局 (OUP) はこのほど、2024 年 1 月 1 日以降、日本化学会の英文ジャーナル『*Bulletin of the Chemical Society of Japan*』および『*Chemistry Letters*』の日本化学会 (CSJ) との共同出版に向けて重要な契約を締結しました。化学会ジャーナル 2 誌は、2024 年から OUP が出版する 500 以上の学術誌コレクションに加わることになります。

これにより、日本化学会としての編集独自性は確保しつつ、OUP のネットワークを以て、より多くの研究者に読まれることを期待しております。なお OUP のポートフォリオの 3/4 以上は学術団体や専門機関と共同出版する学術誌で構成されています。

化学会ジャーナルは、化学のあらゆる分野における影響力の高い研究論文を掲載してきました。『*Bulletin of the Chemical Society of Japan*』は、理論・物理化学、分析・無機化学、有機・生物化学、応用・材料化学などの広範な化学分野の科学研究論文の掲載に力を入れてきました。また、『*Chemistry Letters*』は、化学全般にわたる最新トピックにフォーカスし、専門的かつ技術的知識を有する研究者に向けた Review や Letter 論文を迅速に掲載しています。

この新たな協力関係について、OUP の出版ディレクターである Rhodri Jackson 氏は次のように述べています。

「日本化学会と新しい協力関係をスタートできることを喜ばしく思います。変化を続ける出版業界を取り巻く状況やオープンアクセスへの潮流に対応しながら、化学会ジャーナルが OUP コレクションに参加することで期待されるポートフォリオの影響力、持続可能性、イノベーションを共に協調・連携しつつ構築していけることを楽しみにしています。」

これに対し、日本化学会からは次のように述べています。

「日本化学会が 2024 年 1 月に OUP との共同出版を開始できることは大変喜ばしいことです。OUP の優れたオンラインプラットフォームは、出版プロセスの迅速化のみならず優れた論文がより多くの露出の機会を得ることを促進し、結果として本会ジャーナルの国際的な評価向上に大きく寄与できると期待しています。

また OUP の協力を得て、オープンアクセス出版への昨今の動向に対応しつつ、持続可能なビジネスモデルの構築、幅広い購読者ニーズや Transformative Agreement への柔軟な対応に向けた検討を進め、OUP と本会が協調・連携しつつオープンサイエンスの進展に貢献することを楽しみにしています。」

■オックスフォード大学出版局について

OUP は、広範な学問領域を網羅した学術・研究ジャーナルを 500 以上刊行、うち 3/4 は学協会や国際機関との共同出版ジャーナルとなります。OUP は 100 年以上にわたり学術ジャーナルを刊行しており、世界最大の大学出版局として 500 年以上の長い歴史と出版に特化した専門知識を誇っています。

■日本化学会について

1878 年に設立された日本化学会 (CSJ) は、化学分野における国内最大級の学会として約 27,000 名の会員を有し、日本の化学領域を牽引する学術団体です。国内に限らず海外の関連学術団体と協調しつつ化学の発展に寄与する活動をあらゆる切り口で展開しています。

